

戦争反対、憲法9条守ろうの決意新たに

直江津空襲と平和を考える集会、今年も開催



ある」とのべました。
上野議員は「戦争体験はしていないが、母から戦後の苦勞を聞かされた。私をおんぶして、陸前高田の松原に流れ着くゴム靴を拾ってそれを売って食べていたという。戦争は常に弱いものを苦しめる。戦争は絶対許してはいけないということをお母から教えられた」と語りました。

出征した父親を持つ樋口議員は、「父は戦場で左目と右指の二本を負傷し、酒を飲むと自らを死にそこないと嘆いていた。父の痛みを無駄にしないようにと平和が続くよう頑張りたい」と決意をのべました。

平良木議員は秋田県の出身ですが、「土崎港から数十キロのところまで生まれましたが、この港も空襲され、その時の火が見えたと祖母から聞いた。戦争はおっかないね、怖いね、戦争は駄目だね、と聞いて育ってきた。そういう思いを束ねたのが憲法9条だと思ふ」と語りました。

先日の「宗教者との懇談会」やこの日の集いでも平和を暮らしの根っこから築き上げたいと願っている人たちがたくさんおられることがわかりました。いま世界では、「紛争の解決は戦争ではなく話し合いで、平和的な国際協調で」というのが主流になっていま



【ウワミズザクラ】別名アンニンゴ。未熟の実は塩漬けにすると美味しい。

さんはご自身の満州での戦争体験を生々しく語られました。結婚してすぐ夫を徴兵され、生まれて2カ月の子供を背負って、命がけで日本に戻ってきた、新婚の夫はソ連に抑留され命を落としてしまう：苦勞して子供を育てあげたことを紹介しながら、「自分は89歳になるが、命のある限り戦争反対のために体を張っていく」と決意をのべ、大きな拍手を受けました。

議員も平和への思い語る

この日の集会には、私たち日本共産党市議会議員団4人のほかに、直江津の佐藤敏議員も参加されました。5人が紹介されそれぞれ一言ずつメッセージをのべました。このうち、党議員団の各人のスピーチを紹介します。

樋口議員は、「老いて命が尽きるのと違い、戦争は人の命を暴力で断ち切るもので、許されないことだ。上越市では直江津空襲と名立の機雷爆発事故などをしっかり語り伝えていく必要が

張つていきま

政でも頑

くるために

な社会をつ

くると

国政でも市

産党は、核

争でも

ない戦争

も

な

社会をつ

くると

国政でも市

産党は、核

争でも

ない戦争

も

な

社会をつ

くると

国政でも市

産党は、核

争でも

ない戦争

も

な

社会をつ

くると

国政でも市

産党は、核

争でも

ない戦争

も

な

社会をつ

中山間地対策の議論続く

市議会中山間地対策特別委員会が8日開催されました。同委員会はこれまでの調査をもとに雪への対応、住民の健康維持、移動手段の確保、集落機能維持などの課題を一覧表にして整理。この日は、「まだ不足しているところがあったらぜひ発言を」という委員長からの要請があり、活発な発言が相次ぎました。

日本共産党の橋爪議員が発言したのは、冬期保安要員制度の維持と充実、拡大の必要性、保健師などによる保健集会の継続、防災・安全確保のための緊急通報装置の活用、若者定住対策の強化についてでした。

このうち、冬期保安要員制度関連では、「高齢化が進み、木戸先除雪などのへの援助が求められている」と発言したところ、他の議員から関連した発言が続きました。また、合併後の過疎地の人口減対策は各区(旧町村)ごとの若者定住対策が必要ではないかとの橋爪議員の指摘に、「合併して一番頭の痛いところだ」「合併したからこそできる施策の提案を」などの発言が出ました。

(右の写真は、新潟テレビ21で過疎地の現状について語る橋爪議員。4月30日、吉川区内で)



命がある限り戦争反対を訴えていく
恒例となっている参加者の戦争体験スピーチ。参加者の一人、関口サトノ

5月5日。1945年(昭和20年)5月5日の直江津空襲と平和を考える集会在黒井公園の一角で行われました。50人ほどの人たちが参加、爆弾が投下された時間に合わせて黙祷を捧げました。また、本の朗読や戦争体験を聴き、「二度と戦争をしてはいけない」という誓いを新たにしました。集会は地元の関川幹雄さんの挨拶から始まりました。児童文学作家の杉みき子さんは『子供につたえる日本国憲法』(井上ひさし・講談社刊)を朗読しながら、平和を守る大切さを訴えました。その後、新潟明吟会の皆さんによる素晴らしい詩吟が披露されました。また、詩吟に合わせて水墨画を描きあげていくところも公開され、参加者に感動を与えました。

日本共産党上越市議員団ニュース

No.182 2009年5月17日

連絡先	橋爪 法一	548-3628	(吉川区代石)
	樋口 良子	544-6802	(中門前3)
	上野 公悦	530-2203	(頸城区中柳町)
	平良木 哲也	525-9096	(上中田)